

令和3年8月23日

保護者の皆様へ

横浜市教育委員会
横浜市立横浜総合高等学校
校長 小市 聡

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業についてのお願い

保護者の皆様には、日頃より横浜の教育の推進に対して、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染拡大の状況を受けて、横浜市立学校は8月31日までを臨時休業とすることにしました。

臨時休業期間

8月25日（水）～8月31日（火）まで

※ 健康観察は毎日実施してください。

今般、神奈川県に対して発令されている緊急事態宣言が、9月12日まで延長されました。

新型コロナウイルス感染症については、デルタ株の置き換わりが進む中で、新規感染者数が急増しており、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えています。

デルタ株は、これまでの新型コロナウイルスとは全く違い、ウイルスの排出量は従来株の1,200倍、その感染力は従来株の2倍、インフルエンザの3倍とされています。人が接すれば、いつでもどこでも感染する可能性があります。

このような状況を受け、全ての横浜市立学校は8月31日（火）までを臨時休業とすることにしました。その間、オンラインツールや電話等により、生徒の健康状態や感染動向を把握させていただき期間とします。新型コロナ感染症対策において、健康観察は大変重要であり、有効な対策です。保護者の皆様にも、感染の現状と、健康観察の重要性・有効性をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。また、部活動については、8月27日から9月12日までを原則として、活動を停止させていただきます。

臨時休業終了後の授業等開始にあたっては、朝の時差通学や短縮授業等、万全な感染防止対策を講じてまいります。その際には改めてお知らせいたします。

連絡先 横浜市立横浜総合高等学校
副校長 高橋・前田
電話 744-1900